

会議議事録

日時：2014年6月16日（月）AM9:30～10:30

場所：千葉市役所 5F 会議室

先方：千葉市総合政策局総合政策部 政策企画課 幕張新都心室 主査

同上

当方：日本経営システム

同上

同上

様
様

① 海外IR事例の税収効果について

- ・国や地域によって税収の仕組みが異なると思われるが、実際の調査においてはそれを考慮に入れて調査を進めてもらえるか？

⇒国、地域別の税収区分と仕組みを明らかにした上で、金額を調査する。

② 海外IR事例の取り纏めについて

- ・立地状況においては、幕張のように従前から文教地区が指定されており、住民が居住している類似地域があるか調査してほしい。また、そういうところでもIRが成立する条件があれば示してほしい。

- ・交通インフラは、陸上交通だけでなく海上交通も調査してほしい。幕張新都心の都市計画の中に栈橋を整備する計画が残っており、ある民間団体が人工島を造成してMICEのあるIR構想を新聞で発表した時、市に栈橋整備に関する問い合わせがあった。

2020年の東京オリンピック開催に向けた水上交通計画の関係もあり、海上交通の整備が求められている施設の事例を調査してほしい。

- ・海外ではprivate jetに乗ってやってくるVIPもあるらしいので、空の交通整備という観点で参考になる事例があればよい。
- ・カジノ運営会社については、カジノのみ運営している会社とそれ以外のMICE等複合的な施設運営を行っている会社の仕組みを両方調査してほしい。
- ・税収については、国や施設ごとに仕組みが異なるのでそこを抑えてほしい。カジノ収入の一部が公共団体に入る仕組みがないか調査してほしい。

③ 新都心の現状もしくは立地妥当性評価

- ・幕張地区はオープンして20年以上経過し、中でも文教施設になると昭和50年代に建てられた施設もある。IR施設を新たに新設するとなった時、古い施設は更新の時期にさしかかる。そういう面を考慮に入れて妥当性を評価してほしい。また、2020年の東京オリンピック開催は、幕張の立地妥当性を評価する要素になるのではないかと考えている。その点を検討してほしい。

④ 経済効果 エ) の他産業への波及効果

- ・千葉市の HP に千葉市の産業連関表があるので、それを活用してほしい。

⑤ IR 施設を実際に建設する用地について

- ・市として IR 施設用地として想定している場所があるわけではない。新聞に出たような海上に IR を作ることはコストがかかりすぎるのでありえない。あるとすれば、幕張メッセの用地か、もしくは幕張海浜公園の一部を使うとかが考えられる。
- ・最近、千葉県が、幕張メッセの駐車場用地やその付近の県所有地の有効活用に関する調査を委託すると聞いている。幕張のイオンタウンができたので、メッセの駐車場用地は他に転用できるのではないかという考えが背景にあって始められたものと推測される。

⑥ その他

- ・海外事例の中に幕張新都心と類似する都市があるとよい。事例研究を進めていながら意見交換を行いたい。ラスベガスやシンガポールのような、リゾートに IR 施設の全てを新設しているケースは華々しくはあるが、日本国内においてどれほど現実性があるか疑問である。むしろ既存施設とうまく連携して組み合わせられた事例がでてくると面白い。特に欧州の中規模クラスの IR 施設事例を拾ってもらえるとありがたい。
- ・大阪や沖縄をはじめ、IR 施設を設立したいという地域が日本全体に多くあり、先行する中、それらと比較して、交通やインフラなど、幕張の競争力がどのくらいあるのかを把握して幕張の持つ可能性を見極めたい。

⑦ 今後の進め方

- ・本日の協議結果を調査計画に反映させてメールにて共有化する。
なお、協議を行った際には議事録を作成し、相互に認識の違いや作業に漏れが発生しないようにする。このため、議事録については内容を確認の上、認識の誤りや理解が異なる部分についてはご指摘いただき、改めて共有化を図りたい。